

[洋式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	②汚染水処理 (トリチウム処理等) セシウム
御提案件名	元素変換技術
御提案者	株式会社キャス x コム 岸井 博司・湯村 眞一郎
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p style="margin-left: 40px;">概 要</p> <p>汚染水または汚泥土壌等を容器内に入れ、電気分解の電極を設け、電気分解の浸透を促す為に、混合液装置と波動装置により容器内の汚染水等が均一な電解環境を作る事により処理する方法です。</p> <p style="margin-left: 40px;">仕 様</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 操作パネル 2) 電源装置 3) 振動装置 4) 汚染水等収容容器 5) 混合液装置 6) その他 給排水装置 	
<p>2、備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発、実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む) <p>自費にて、サンプル採取等を福島県内特定地域より協力していただき実証試験を行いました。公的機関よりデータ分析を頂き、実証試験は成功しております。(4回分データ有り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化に向けた課題・留意点 <p>セシウムは、低減しました。一般では入手不可能なトリチウム・ストロンチウムでも実証試験を試みたいと思います。おそらく低減すると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) <p>特許等よりも、早く対策をし、地元に帰してあげたい。</p>	